

2 経管栄養関係の事例 ～注入量（溶解量）について～

発生時の状況と経過

- ・経鼻栄養の注入量が前週まで「ラコール180ml+白湯20ml」であったため、当日（月曜日）も同様であると思い込み、「ラコール180ml+白湯20ml」を注入した。
- ・注入後に健康カード「すこやか」を確認したところ、「ラコール200ml」と記載されていることに気付いた。

発生時の対応と処置

- ・母親に電話連絡し、「大丈夫です」との返答をいただいた。

考えられる原因や背景

- ・保護者からの注入量変更の依頼がよくあるが、前週と同様と思い込んでいた。
- ・「すこやか」の確認不足だった。

再発防止に向けた対策・改善点

- ・「注入量に変更されているかもしれない」という意識をもち、登校時に保護者と一緒に「すこやか」の確認を十分行う。
- ・注入前にも再度他の看護師、担任とダブルチェックを行う。

ポイント！

- 指示書の確認はダブルチェックで行いましょう。
- 指示書の内容が急に変更されることがあることも想定しておきましょう。